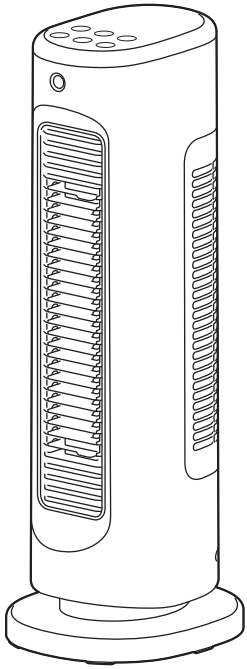
YAMAZEN

取扱説明書・保証書

●業務用として使用しないでください。
●他の用途で使用しないでください。
思わぬ事故の原因になります。

家庭用

HOT&COOL AIR
YA-ZT1000



もくじ

▌安全上の注意……1～4
▌各部の名称……5
▌知っておいていただきたいこと……6
▌使いかた
●準備(付属品の消臭フィルターを取り付ける)……7
●準備(電源コードをコードホルダーにはめ込む)……8
●設置する……9
●電源プラグを家庭用コンセントに差し込む……9
●運転する……10～11
●LoとHiの運転を切りかえる……11
●切タイマーを設定する……12
●左右自動首振り運転を設定する……12
●人感センサー運転を設定する……13～14
●風向ルーバーの向きをかえる……15
●使用後は……16
●安全装置について……16
▌お手入れと保管……17～19
▌仕様……20
▌故障かな?と思ったら……20～21
▌点検のお願い……22
▌アフターサービスについて……22
▌保証書……裏表紙

この製品は、海外では使用できません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

●このたびは、弊社セラミックファンヒーターをお買上げいただき、誠にありがとうございました。
●使用する前に、この取扱説明書を必ずよく読み正しく安全に使用してください。
●読んだあとは、大切に保管してください。

最新情報はオリジナルブランドページ
YAMAZEN BOOKをチェック!
随時情報を更新中!

安全上の注意

使用する前に「安全上の注意」をよく読み、必ず守ってください。

※ここに示した項目は、製品を安全に正しく使用するためや、使用する人や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。また危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

⚠ **警告**	この表示を無視して誤った取扱いをすると、死亡 または 重傷を負うことが想定される内容を示しています。
⚠ **注意**	この表示を無視して誤った取扱いをすると、傷害を負ったり物的損害の発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

⃠ 記号は、禁止「してはいけないこと」を表示しています。図の中に具体的な禁止内容（左図の場合は、分解禁止）が描かれています。

❗ 記号は、強制「しなければいけないこと」を表示しています。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は、電源プラグをコンセントから抜く）が描かれています。

※読んだあとは、使用する人がいつでも手に取れる場所に、必ず保管してください。

⚠ 警告

■ 電源コード・電源プラグについて

指示に従う

電源プラグは、根元まで確実に真っ直ぐ差し込む

●発熱・感電・火災の原因になります。
◎斜めに差し込まない。

指示に従う

定期的に電源プラグのホコリをふき取る

●ホコリがたまると、湿気によって絶縁不良となり、ショート・感電・火災の原因になります。
◎ホコリは、乾いたふきんでふき取る。

指示に従う

本体、電源コード、電源プラグに破損、故障、異常があったり、異常に熱くなるときは、直ちに使用を中止する

●やけど・感電・火災の原因になります。
※故障・異常例
22ページの「点検のお願い こんな症状はありませんか？」を参照して異常があるときは、直ちに使用を中止する。必ず電源プラグをコンセントから抜き、お買上げの販売店に点検や修理を依頼してください。

プラグを抜く

使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜く

●感電・漏電火災の原因になります。

指示に従う

家庭用コンセント（AC100V、定格15A以上）を単独で使用する

●家庭用コンセント（AC100V）以外で使用すると、誤作動・故障の原因になります。
●コンセントや配線器具の定格を超える使いかた（タコ足配線など）をすると、異常発熱・火災の原因になります。

禁止

電源コードや電源プラグが傷んでいたり、電源プラグの差し込みがゆるいときは、使用しない

●ショート・感電・火災の原因になります。

禁止

電源コードや電源プラグを傷付けたり、破損させたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、巻き付けたり、たばねて使用しない

●ショート・感電・火災の原因になります。
◎必ず結束バンドを外して、電源コードをのばす。

禁止

電源コードの上に、本体（ベース）や物を載せたり、挟み込まない

●ショート・感電・火災の原因になります。

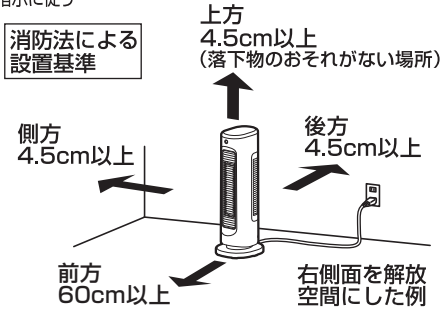
⚠警告

■ 設置について

指示に従う

壁や家具から離して設置する

●火災の原因になります。
◎下記の距離を離して設置する。



◎左右側のどちらか一方は、壁や障害物で囲まれていない開放空間にする。
◎上記距離は、左右自動首振り運転をしていないときの距離です。
左右自動首振り運転をするときは、温風の向きがかわるため前方、側方ともに60cm 以上離して設置する。

禁止

可燃性ガスや引火性の物(ガソリンやシンナーなど)がある場所に設置したり、スプレー缶(掃除用、整髪用、殺虫剤など)を近くに置かない

●爆発・火災の原因になります。

禁止

周囲が囲まれた場所に設置しない

●変形・火災の原因になります。
◎家具から離して設置する。

禁止

燃えやすい物(布団、カーテン、新聞紙など)や熱に弱い物が周辺にある場所に設置したり、熱に弱い床材や敷物の上に設置しない

●変形・発煙・火災の原因になります。
◎燃えやすい物や熱に弱い物に温風を直接あてない。
◎左右自動首振り運転をするときは、温風の向きがかわるため、注意する。

水ぬれ禁止

水や蒸気が本体にかかる場所、水にぬれた場所、湿気の多い場所に設置しない

●ショート・感電・火災の原因になります。

指示に従う

安定した水平な場所に設置する

●転倒や落下して、故障・けが・やけどの原因になります。
◎傾いた場所や不安定な場所 (段差がある場所や毛足の長いじゅうたんの上など) に設置しない。

禁止

屋外に設置しない

●ショート・感電・火災の原因になります。

■ 使用について

分解禁止

分解、修理、改造をしない

●やけど・感電・火災の原因になります。
※修理は、お買上げの販売店に依頼してください。

禁止

電源プラグ、すき間、開口部に、金属物や異物を付着させたり、入れない

●ショート・感電・火災の原因になります。

禁止

タオル、衣類、布団をかぶせて、本体を覆わない
風向ルーバーや本体背面のフィルターカバー吸気口をふさがない

●変形・過負荷による故障・火災の原因になります。

禁止

子供や取扱いに不慣れな方だけで使用しない
乳幼児の手の届く場所で使用したり、保管しない

●けが・やけど・感電の原因になります。

禁止

暖房以外(くつや衣類の乾燥目的など)の用途に使用しない

●火災の原因になります。

指示に従う

必ず吸気フィルターとフィルターカバーを取り付けて使用する

●ホコリが内部に吸い込まれ、故障・火災の原因になります。

⚠警告

■ 使用について　つづき

禁止

就寝中は、使用しない
●やけど・火災の原因になります。

禁止

長時間同じ場所を暖めない
●低温やけどの原因になります。
◎皮膚の弱い方は、とくに注意する。

指示に従う

本体を持ち運ぶときは、必ず電源プラグをコンセントから抜き、十分冷めてからおこなう
●ショート・やけど・感電の原因になります。
◎十分冷めるまで、持ち運ばない。

■ お手入れ・保管について

プラグを抜く

お手入れのときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く
●ショート・やけど・感電の原因になります。
◎電源プラグをコンセントに差し込んだまま、お手入れをしない。

指示に従う

お手入れのときは、十分冷めてからおこなう
●やけどの原因になります。

指示に従う

吸気フィルターのお手入れは、定期的におこなう
●故障・火災の原因になります。
◎お手入れをおこなわずに使用をつづけると、吸気フィルターに付着したホコリが内部に吸い込まれ、火災の原因になるため1週間に1回程度は、お手入れをする。

ぬれ手禁止

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない
●ショート・感電の原因になります。

水ぬれ禁止

本体を水に入れたり、水をかけたり、丸洗いをしない
●ショート・感電・火災の原因になります。

禁止

各種スプレー（掃除用、整髪用、殺虫剤など）を吹き付けない
●本体内部にガスが滞留して、爆発・火災の原因になります。
●変色・破損の原因になります。

指示に従う

包装用ポリ袋は、子供の手の届かない場所に保管する
●誤って顔にかぶったり、巻き付いたりして、窒息する原因になります。

⚠注意

■ 電源コード・電源プラグについて

指示に従う

電源プラグを抜くときは、電源プラグを持って、真っ直ぐ抜く
●ショート・感電・火災の原因になります。
◎電源コードを引っ張って抜かない。

禁止

電源コードを持って本体を引っ張らない
●設置場所が傷付いたり、本体が転倒して、ショート・やけど・感電・火災の原因になります。

指示に従う

電源プラグを抜くときは、必ず電源を切ってからおこなう
●故障の原因になります。

⚠注意

■ 設置について

禁止

油、油煙、金属粉が発生する場所（厨房や工場）に設置しない
- 変形・故障・感電・火災の原因になります。

禁止

火気や熱源（コンロや暖房器具）の近くに設置しない
- 変色・変形・火災の原因になります。

禁止

テレビやオーディオ機器の近くに設置しない
- 機器に雑音が入る原因になります。

禁止

ホコリの多い場所に設置しない
- ショート・火災の原因になります。

禁止

直射日光があたる場所に設置しない
- 直射日光があたる場所に設置すると、人感センサーが誤感知したり、変色・変形の原因になります。

■ 使用について

禁止

業務用に使用しない
- 無理な負担がかかり、破損・故障・火災の原因になります。

指示に従う

動物（犬や猫など）がいる部屋で使用するときは、十分注意する
- 本体や電源コードを傷め、ショート・感電・火災の原因になります。

◎動物（犬や猫など）の暖房に使用しない。

指示に従う

はじめて使用するときは、十分換気をする
- はじめて使用するとき、においや煙が出ることがありますが、異常や故障ではありません。
  使用にともない出なくなりますが、換気扇を回したり、窓をあけて十分換気をしてください。

禁止

HOT（温風）運転中や運転直後は、風向ルーバーに長い間手を近づけない
- やけどの原因になります。

◎とくに乳幼児には、触らせないように注意する。
◎風向ルーバーの向きをかえるときは、手早くおこなう。

禁止

落としたり、強い衝撃を与えない
- 破損・故障・けがの原因になります。

禁止

手で本体を押さえて、左右自動首振り運転を停止させない
- 故障の原因になります。

指示に従う

持ち運ぶときは、取っ手をしっかり持っておこなう
- 破損・故障・けがの原因になります。

■ お手入れ・保管について

指示に従う

電源プラグの汚れは、乾いたやわらかいふきんでふき取る
- ショート・感電の原因になります。

◎ぬれたふきんでふかない。

禁止

吸気フィルターを熱湯で洗ったり、直火にあてて乾かさない
- 変形・変質・火が燃えうつる原因になります。

禁止

本体に腰かけたり、物を載せない
- 破損・故障・けがの原因になります。

禁止

お手入れには、シンナー、ベンジン、漂白剤、みがき粉、たわし、スポンジの研磨面、金属ブラシ類は使用しない
- 変色・傷・破損の原因になります。

◎お手入れは、17～19ページの「お手入れと保管」を参照する。
◎傷が付きやすい物やかたい物でお手入れをしない。

各部の名称

本　体

前　面

人感センサー

操作部

本体

つまみ

風向ルーバー 上
（温風/送風吹出口）

風向ルーバー 下
（温風/送風吹出口）

つまみ

ベース

消臭フィルター
（付属品）

消臭フィルターは、本体吸気口側になるように取り付けてください。

吸気フィルター
（吸気フィルターはフィルターカバーに最初からセットしてあります）

フィルターカバー

フィルターカバー吸気口

背　面

取っ手

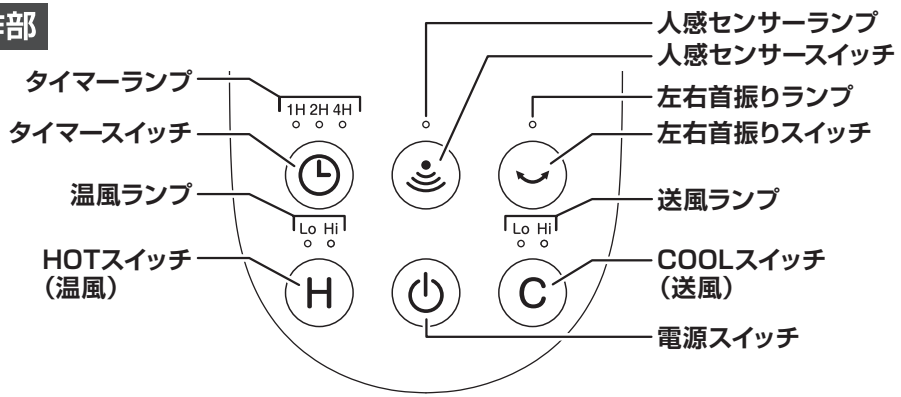
本体吸気口

電源コード

電源プラグ

●本書は、イラストを用いて説明しています。
　実際の製品とは、多少異なることがあります。

操作部



●スイッチは、タッチスイッチになっています。
　指が汚れていたり、ぬれていると反応しないことがあります。

知っておいていただきたいこと

においや煙について

●はじめて使用するときは、においや煙が出ることがありますが、異常や故障ではありません。
※はじめて使用するときは、換気扇を回したり、窓をあけて十分換気をしてください。

電源コードについて

●使用中電源コードが多少暖かくなることがありますが、支障ありません。

暖気運転について

電源をONにして、HOT(温風)運転を開始するときや、人感センサー運転で待機状態からHOT(温風)運転を再開するときは、ヒーターを暖めるため約5秒間の暖気運転をおこないます。(暖気運転後に、HOT(温風)運転を開始します)

●暖気運転中は、温風が出ません。

下記のときは、暖気運転をおこないません

◎COOL(送風)運転を設定したとき。
◎COOL(送風)運転から、HOT(温風)運転に切りかえたとき。
◎冷却運転中に、電源をONにしたとき。
◎冷却運転中に、人感センサー運転でHOT(温風)運転を再開するとき。

冷却運転について

HOT(温風)運転のときに、電源をOFFにしたときや人感センサー運転で待機状態になるときは、ヒーターを冷やすため約30秒間の冷却運転(送風)をおこないます。(冷却運転後に電源OFFまたは待機状態になります)

●温風運転していたときのみ、冷却運転をおこないます。
ただし、HOT(温風)運転からCOOL(送風)運転に切りかえて、すぐに電源をOFFにしたときは、冷却運転の時間が短くなります。
HOT(温風)運転からCOOL(送風)運転に切りかえたあとの送風時間もヒーターの冷却に含まれるため、冷却運転の時間が30秒間よりも短くなります。
●冷却運転中は、電源スイッチ以外の操作を受けつけません。

下記のときは、冷却運転をおこないません

◎COOL(送風)運転を30秒間以上おこなったとき。
◎人感センサー運転を設定しているときの待機中に、電源スイッチをタッチしたとき。

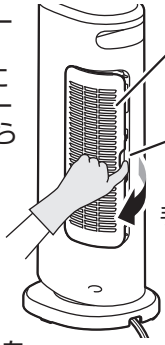
左右自動首振り運転について

●首振り機構は、首振りモーターとその他連結部品で構成されており、首振り運転中に首振りモーターの回転音やギア音がすることがありますが、異常ではありません。
●人感センサー運転とは、同時に設定できません。

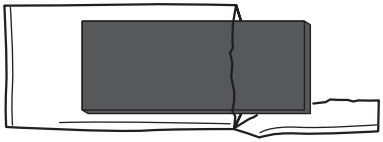
準備（付属品の消臭フィルターを取り付ける）

●消臭フィルターは、袋に入っています。
取り付ける前に必ず袋から消臭フィルターを取り出し、吸気フィルター、消臭フィルターの順でフィルターカバーに取り付けてください。

❶フィルターカバーの切り欠きに指をかけ、手前に引いてフィルターカバーを本体から取り外す。

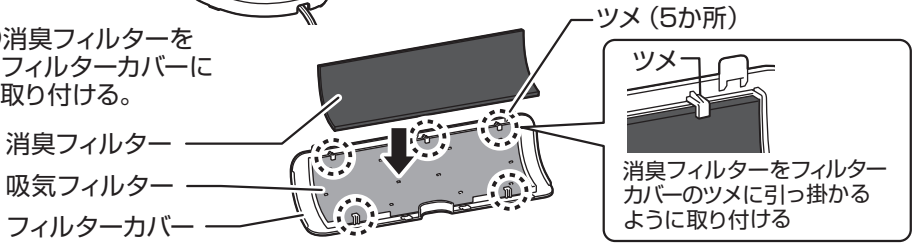


❷消臭フィルターを袋から取り出す。

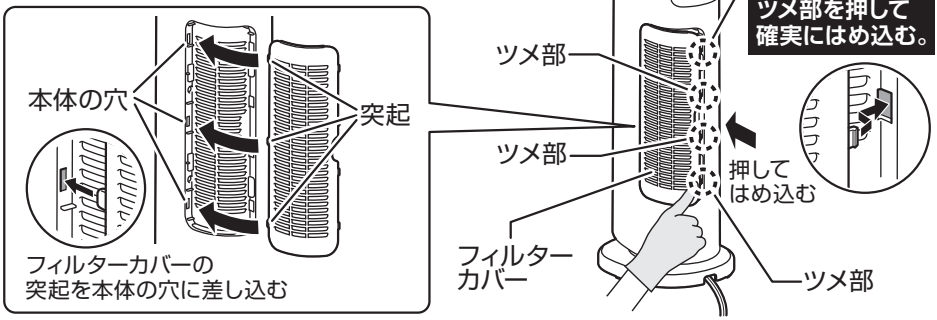


※付属品の消臭フィルターは、必ず袋から取り出してからフィルターカバーに取り付けてください。袋から取り出さずに取り付けると故障や発火の原因になります。

❸消臭フィルターをフィルターカバーに取り付ける。



❹フィルターカバーの突起を本体の穴に差し込み、フィルターカバーのツメ部を押して本体に取り付ける。



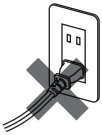
お知らせ

●消臭フィルターは、活性炭が含まれています。
袋の中に黒い粉が落ちていることがありますが、活性炭の炭粉で異常な物ではありません。
袋から取り出したとき、フィルターを軽く振って炭粉を落としてからフィルターカバーに取り付けてください。
また、運転したときに風向ルーバー（温風/送風吹出口）から炭粉がまれに吹き出ることがありますが製品の異常ではありません。

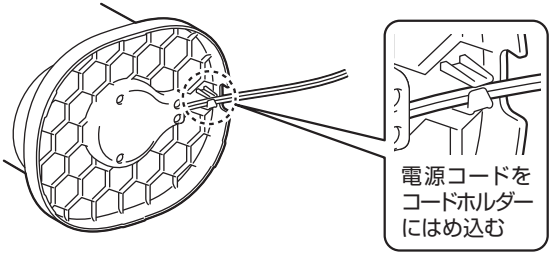
準備（電源コードをコードホルダーにはめ込む）

※電源コードをはめ込むときは、けがをしないように十分注意してください。

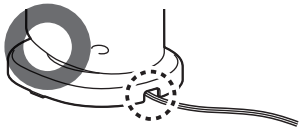
電源プラグをコンセントに差し込んだまま、はめ込まない。
電源コードをコードホルダーに、はめ込んでから電源プラグをコンセントに差し込む。



●電源コードをベース底面のコードホルダーに、はめ込みます。



設置するときの注意

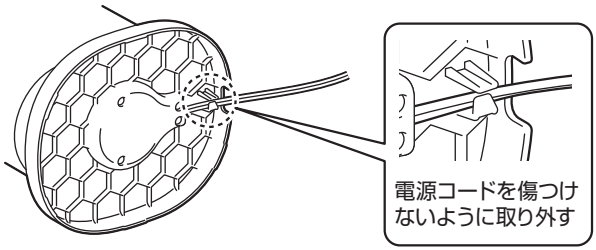


ベースの切り欠きから
電源コードを出す

電源コードの上にベースを載せない。

電源コードの外しかた

●ベース底面のコードホルダーから、電源コードを取り外します。



注 意

※電源コードをコードホルダーから外すときは、無理な力で引っ張って外さないでください。
電源コードの被覆が傷ついたり、断線する原因になります。

設置する

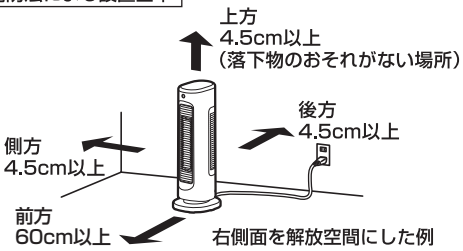
※設置するときは、下記の距離と場所に注意して設置してください。

⚠警告

指示に従う

壁や家具から離して設置する
●火災の原因になります。

消防法による設置基準

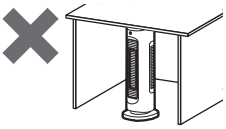


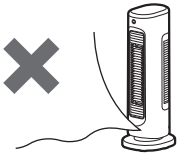
◎左右側のいずれか一方は、壁や障害物で囲まれていない開放空間にする。
◎上記距離は、左右自動首振り運転をしていないときの距離です。
左右自動首振り運転をするときは、温風の向きがかわるため前方、側方ともに60cm 以上離して設置する。

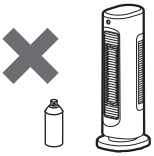
指示に従う

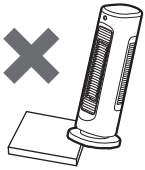
安定した水平な場所に設置する
●転倒や落下して、故障・けが・やけどの原因になります。
◎傾いた場所や不安定な場所（段差がある場所や毛足の長いじゅうたんの上など）に設置しない。

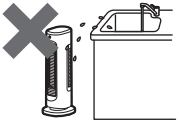
こんな場所には設置しない


周囲が囲まれて風通しが悪い場所


燃えやすい物（布団、カーテン、新聞紙など）が周辺にある場所
※**左右自動首振り運転をするときは、温風の向きがかわるため、注意してください。**


可燃性ガスや引火性の物がある場所やスプレー缶の近く


傾いた場所や不安定な場所（段差がある場所や毛足の長いじゅうたんの上など）


水や蒸気が本体にかかる場所や湿気の多い場所

電源プラグを家庭用コンセント（AC 100V）に差し込む

●電源プラグを家庭用コンセントに、根元まで確実に差し込みます。

⚠警告

指示に従う

家庭用コンセント（AC100V、定格15A以上）を単独で使用する
●家庭用コンセント（AC100V）以外で使用すると、誤作動・故障の原因になります。
●コンセントや配線器具の定格を超える使いかた（タコ足配線など）をすると、異常発熱・火災の原因になります。

必ず結束バンドを外して、電源コードをのばす。電源プラグをコンセントに真っ直ぐ差し込む。

注意

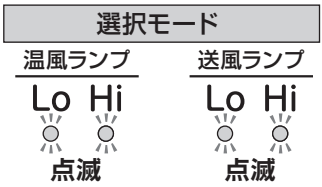
※洗面台や学習机のコンセントを利用して使用するときは、コンセントの定格が15A（1500W）以上あるか確認したうえで使用してください。
15A以下のコンセントで使用すると、コンセントが異常発熱して火災の原因になります。

運転する　連続運転

絶対に就寝中は使用しない。火災の原因になります。

電源を「ON」にする

- 電源スイッチをタッチします。
- 「ピッ」と音が鳴って電源が「ON」になり、温風ランプ「Lo」「Hi」、送風ランプ「Lo」「Hi」が点滅して選択モードになります。



温風ランプ「Lo、Hi」、送風ランプ「Lo、Hi」4つのランプが点滅します。

お知らせ

- 選択モードになってから10分間何も操作しないと自動的に電源がOFFになります。

HOT（温風）運転するには

- 選択モード中に、HOTスイッチをタッチします。
- 暖気運転を約5秒間おこないます。
- 暖気運転が終わると、「Lo」で温風運転を開始します。

温風ランプの「Lo」が点滅して、暖気運転を開始します。
暖気運転中に「Hi」に切りかえると、「Hi」が点滅します。
暖気運転が終わり温風運転が開始されると、「Lo」または「Hi」のランプが点滅から点灯にかわります。

COOL（送風）運転するには

- 選択モード中に、COOLスイッチをタッチします。
- 「Lo」で送風運転を開始します。

「Lo」ランプが点灯して、送風運転を開始します。
送風運転中に「Hi」に切りかえると、「Hi」が点灯します。
COOL（送風）運転のときは、暖機運転をおこないません。

メモリ機能について

メモリ機能が付いています。

- 電源を切る前に運転していた設定状態がメモリされます。
  - ◎HOT（温風）運転 または COOL（送風）運転の「Lo」または「Hi」の設定状態がメモリされます。
  - ◎人感センサー運転 または 左右自動首振り運転の設定状態がメモリされます。
- メモリ機能がはたらいていると、電源ON後の選択モードのときに、HOTまたはCOOLスイッチをタッチすると、メモリした設定状態で運転を開始します。
  - ◎HOT（温風）運転がメモリしている状態で、COOLスイッチをタッチするとCOOL（送風）で運転を開始します。
  - ◎COOL（送風）運転がメモリしている状態で、HOTスイッチをタッチするとHOT（温風）で運転を開始します。
  - ◎人感センサー運転 または 左右自動首振り運転はメモリした状態で運転を開始します。
- メモリ機能は、電源が供給されなくなるとリセットされます。
  （電源プラグをコンセントから抜いたり、停電など）

運転する　つづき　　連続運転

電源を「OFF」にする

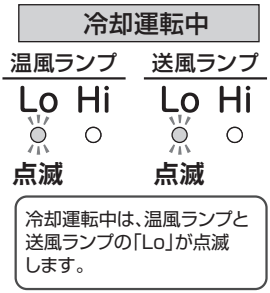
●運転中に、電源スイッチをタッチします。

温風運転中に電源スイッチをタッチしたときは

●「ピー」と音が鳴り、冷却運転を約30秒間おこないます。
●冷却運転が終わると、電源が「OFF」になります。

送風運転中に電源スイッチをタッチしたときは

●「ピー」と音が鳴り、電源が「OFF」になります。



お知らせ

●冷却運転中は、電源スイッチをタッチして電源をONにする以外の操作を受けつけません。
●冷却運転中に電源スイッチをタッチすると、冷却運転する前の設定状態（タイマーは除く）で運転を再開します。

LoとHiの運転を切りかえる

●HOT（温風）運転中に、HOTスイッチをタッチします。
●スイッチをタッチするごとに「ピッ」と音が鳴り、右記のとおり温風設定が交互にかわります。
●温風ランプを見ながら設定します。

お知らせ

●「Lo」と「Hi」の切りかえは、ヒーターの発熱量（Lo：500W　Hi：1000W）を切りかえて温風の温度をかえており、吹き出す温風の強さはかわりません。
●HOT（温風）運転中に、COOLスイッチをタッチするとCOOL（送風）運転に切りかわります。

●COOL（送風）運転中に、COOLスイッチをタッチします。
●スイッチをタッチするごとに「ピッ」と音が鳴り、右記のとおり送風設定が交互にかわります。
●送風ランプを見ながら設定します。

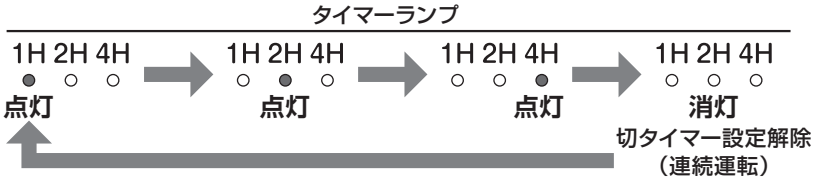
お知らせ

●COOL（送風）運転中に、HOTスイッチをタッチすると、HOT（温風）運転に切りかわります。

切タイマーを設定する

■ 設定時間経過後に電源が「OFF」になります

- 運転中に、タイマースイッチをタッチします。
- スイッチをタッチするごとに「ピッ」と音が鳴り、下記のとおりタイマー時間が順送りでかわります。
- タイマーランプを見ながら設定します。



- 時間が経過すると、「4H」→「2H」→「1H」とタイマーランプがかわり、運転停止までの残り時間を表示します。
- HOT（温風）運転 またはCOOL（送風）運転の「Lo」または「Hi」のいずれかに設定できます。
- 人感センサー運転 または 左右自動首振り運転のいずれかを同時に設定することができます。

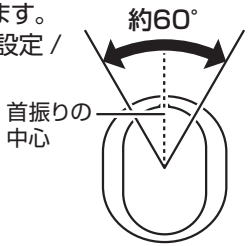
8時間自動OFFタイマーについて（切り忘れ防止機能）

安全のため、何も操作していない状態で 約8時間 運転すると切り忘れ防止機能がはたらいて、自動的に電源が切れます。
途中で何らかのスイッチ操作をしたときは、操作した時点から8時間後に電源が切れます。

- 切タイマー設定時は、設定した時間で電源が切れます。
- 人感センサー運転を設定中は、自動OFFタイマー（切り忘れ防止機能）がはたらきません。

左右自動首振り運転を設定する

- 運転中に、左右首振りスイッチをタッチします。
- 「ピッ」と音が鳴り、左右自動首振り運転が設定されます。
- スイッチをタッチするごとに、左右自動首振り運転が設定／解除されます。



約60°の範囲で
左右に首振りします。

注 意

※左右自動首振り運転をするときは、温風の向きがかわるため前方、側方ともに壁や家具から60cm以上離してください。

お知らせ

- 左右自動首振り運転を設定中に、人感センサースイッチをタッチすると「ピッピッピッ」と音が鳴り、人感センサー運転を設定することができません。
（同時設定不可）

人感センサー運転を設定する　自動運転

人感センサー運転を設定すると人の動きを感知して、自動で運転や停止をおこないます。

人感センサー運転の動作内容

- **人の動きを1分間以上感知しないと、自動で待機状態になります。**
- **待機中に人の動きを感知すると、自動で運転を再開します。**

- 運転中に、人感センサースイッチをタッチします。
- 「ピッ」と音が鳴り、人感センサー運転が設定されます。
- スイッチをタッチするごとに、人感センサー運転が設定 / 解除されます。

人感センサー運転設定

人感センサーランプ

●

点灯

人感センサー運転を設定すると、人感センサーランプが点灯します。

人感センサー運転解除

人感センサーランプ

○

消灯

人感センサー運転を解除すると、人感センサーランプが消灯します。

- HOT（温風）運転 または COOL（送風）運転の「Lo」または「Hi」のいずれかに設定できます。
- 切タイマーを同時に設定することができます。

お知らせ

- 人感センサー運転を設定中に、左右首振りスイッチをタッチすると、人感センサー運転が解除されます。（同時設定不可）

人の動きを感知しないときは

- HOT（温風）運転を設定したときは、冷却運転をおこなってから待機状態になります。

例：HOT（温風）運転を「Lo」に設定したとき

冷却運転中

温風ランプ		送風ランプ	
Lo	Hi	Lo	Hi
◎	○	◎	○
点滅		**点滅**	

冷却運転中は、温風ランプと送風ランプの「Lo」が点滅します。

待機中

温風ランプ	
Lo	Hi
●	○
点灯	

待機中は、温風ランプの「Lo」が点灯します。

人の動きを感知したときは

- HOT（温風）運転を設定したときは、暖気運転をおこなってから温風運転を開始します。

例：HOT（温風）運転を「Lo」に設定したとき

暖気運転中

温風ランプ	
Lo	Hi
◎	○
点滅	

暖気運転中は、温風ランプの「Lo」が点滅します。

温風運転中

温風ランプ	
Lo	Hi
●	○
点灯	

温風運転中は、温風ランプの「Lo」が点灯します。

- 暖気運転中は、設定中の「Lo」または「Hi」の温風ランプが点滅します。
- COOL（送風）運転を設定しているときは、冷却運転や暖気運転はおこないません。

人感センサー運転を設定する　つづき　　自動運転

お知らせ

●人感センサー運転中に、電源スイッチをタッチすると

▌HOT（温風）運転中にタッチしたとき

「ピー」と音が鳴り、冷却運転をおこなってから電源が「OFF」になります。

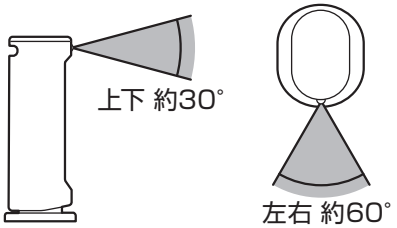
▌COOL（送風）運転中 または 待機中にタッチしたとき

「ピー」と音が鳴り、電源が「OFF」になります。（冷却運転をおこないません）

●冷却運転中や待機中に人感センサーに感知されない状態（本体の背後から操作するなど）でスイッチ操作をすると、人の動きを感知したとみなし運転を再開します。

感知範囲について

●本体を設置するときは、人の動きが下図の人感センサー感知範囲内に入るように設置します。
●人の動きが止まると、人感センサーは感知しません。
再度感知範囲内で人が動くと感知します。



感知距離は約2m以内です

●2m以上離れた所で人が動いても、感知することがあります。

感知のしかたについて

人感センサーは、人の動きを温度の移動や変化で感知しているため、動物の移動、温風のゆらぎ、温度変化を感知してしまうことがあります。

下記の状況でも感知してしまうことがあります

◎カーテンや植物などが風でゆれて、日がさしたり、影になったとき。
◎直射日光が人感センサーに直接あたっているとき。
◎エアコンを使用していたり、熱を出す器具（他の暖房器具など）が近くにあるなど、室温にムラがあるとき。

次のようなときは人感センサーが感知しないことがあります

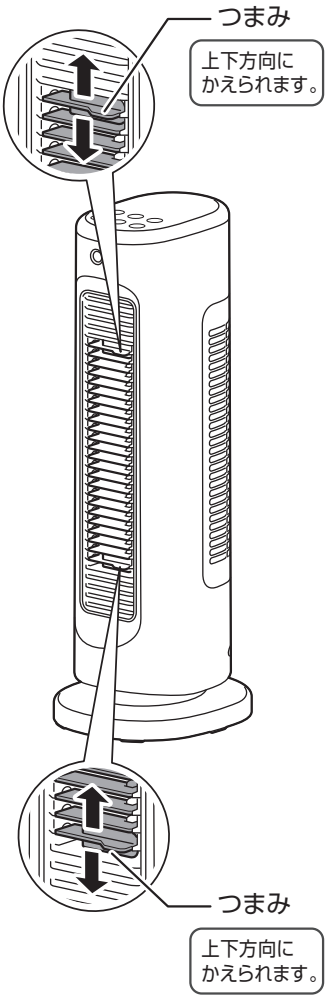
◎衣類を着込むなどで体温が外に発散されないとき。
◎人感センサーに向かって直進したとき。
◎動きがない、動きが小さい、動きが極端にゆっくり、動きが極端に速いとき。

※感知しないときは、上記のような状況がないか確認し、人感センサーが感知するように着込んでいる衣類を減らしたり、動きを大きくしてください。

風向ルーバーの向きをかえる

独立したふたつの風向ルーバーで、風向きをかえることができます。

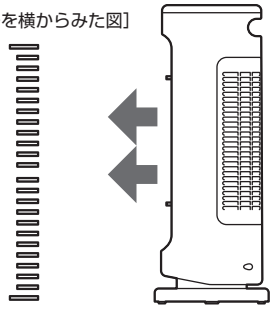
●つまみを持って風向ルーバーを上下に動かすと、吹き出す風の向きや範囲を調節することができます。



標準の風向

［風向ルーバーを横からみた図］

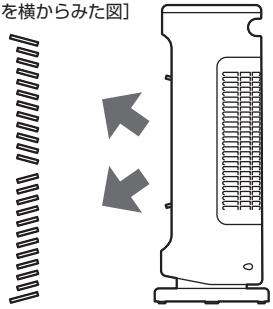
上下の風向ルーバーをそれぞれ真っ直ぐにします。



風を広げてワイド送風

［風向ルーバーを横からみた図］

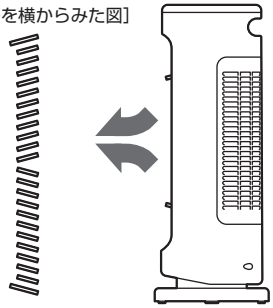
上側の風向ルーバーを上向きに下側の風向ルーバーを下向きにかえると、風が広がります。



風を集めてスポット送風

［風向ルーバーを横からみた図］

上側の風向ルーバーを下向きに下側の風向ルーバーを上向きにかえると、風が集まります。

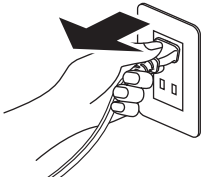


注 意

※HOT（温風）運転中に風向ルーバーの向きをかえるときは、手早く操作してください。長い間手を近づけると、やけどをすることがあります。

使用後は

●電源スイッチをタッチして、電源を切ってから電源プラグをコンセントから抜きます。
※電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。
●HOT（温風）運転で使用していたときは、十分冷めてから17〜19ページの「お手入れと保管」に従ってお手入れをします。



冷却運転が終わり、すべてのランプが消灯してから電源プラグをコンセントから真っ直ぐ抜く。

安全装置について

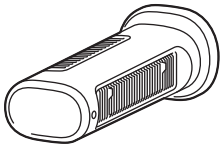
転倒OFFスイッチについて

■ **運転中に本体が大きく傾いたり、転倒したときの安全装置として、転倒OFFスイッチが内蔵されています。**

●転倒OFFスイッチがはたらくと電源が切れます。
●運転を再開するときは、設置場所に問題がないか確認して、本体を安定した水平な場所に立ててから運転します。

お願い

※定期的に本体を傾けて、電源が切れることを確認点検してください。（転倒OFFスイッチの動作確認）



通電が遮断され電源が切れます。

温度過昇防止装置（安全装置）について

■ **風向ルーバー周辺の温度が異常に高くなると、安全のため温度過昇防止装置がはたらき、すべての通電を遮断します。**

温度過昇防止装置がはたらく主な原因

◎他の暖房器具を近くで使用している。　◎周囲が囲まれた場所で使用している。
◎フィルターカバー、各吸気口、風向ルーバーがふさがれている。
◎吸気フィルターがホコリで目詰まりしている。

●温度過昇防止装置がはたらいたときは、電源プラグを抜き本体を十分冷ましてから、上記のような原因がないか点検し、設置場所をかえたり、フィルターカバー、各吸気口、風向ルーバーをふさいでいる物を取り除いたり、吸気フィルターをお手入れして、対処してから運転を再開します。
運転を再開するときは、電源スイッチをタッチします。
●対処しないでそのまま使用すると、故障の原因になります。
※故障したときは、お買い上げの販売店に修理を依頼してください。

お手入れと保管

※吸気フィルターや各吸気口がホコリで目詰まりすると、性能低下や火災の原因になります。
※フィルターカバーを取り外し、必ずこまめにお手入れをしてください。
※お手入れをするときは、けがを防止するためゴム手袋を着用してください。

⚠警告

プラグを抜く

お手入れのときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く
- ショート・やけど・感電の原因になります。

◎電源プラグをコンセントに差し込んだまま、お手入れをしない。

指示に従う

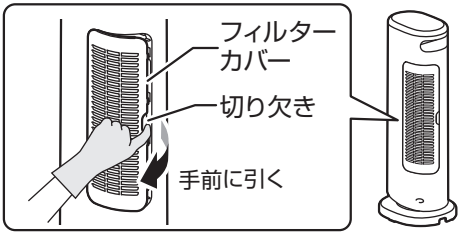
お手入れのときは、十分冷めてからおこなう
- やけどの原因になります。

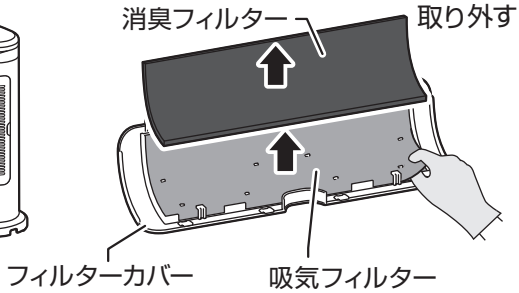
必ずお守りください

※フィルターカバー、吸気フィルター、消臭フィルターを取り外すときやお手入れをするときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いて、十分冷めてからおこなってください。

フィルターカバー、消臭フィルター、吸気フィルターの取り外しかた

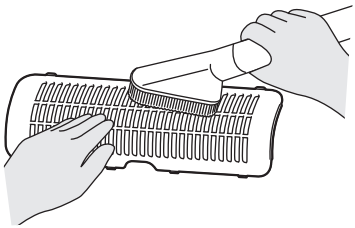
- フィルターカバーの切り欠きに指をかけ、手前に引いてフィルターカバーを本体から取り外します。
- 消臭フィルターと吸気フィルターをフィルターカバーから取り外します。

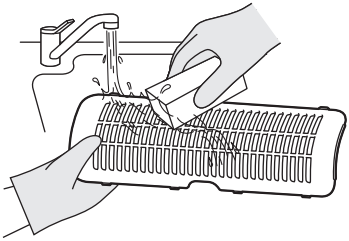




フィルターカバー、フィルターカバー吸気口（1週間に1回程度） 丸洗いできます

- 掃除機のソフトブラシで、ホコリを吸い取ります。
- 乾いたやわらかいふきんで、ホコリや汚れをふき取ります。
- 落ちにくいホコリや汚れは、食器用中性洗剤をやわらかいスポンジに含ませて、水洗いします。
- 洗剤が残らないように水で洗い流して、乾いたやわらかいふきんで水分が残らないようにふき取り、よく乾燥させます。

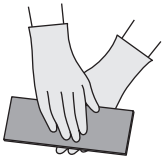




お手入れと保管

吸気フィルター（1週間に1回程度）　丸洗いできます

●吸気フィルターをよくはたいてホコリを落としたり、掃除機のソフトブラシでホコリを吸い取ります。
※掃除機を使用するときは、吸気フィルターが吸い込まれないように注意してください。
●落ちにくいホコリや汚れは、ボウルに水 または ぬるま湯（40℃以下）と食器用中性洗剤を少量入れ、吸気フィルターを浸して軽くもみ洗いします。
●洗剤が残らないように水で洗い流して、キッチンペーパーや乾いたふきんで水分を吸収させ、よく乾燥させます。



⚠警告

指示に従う

吸気フィルターのお手入れは、定期的におこなう
●故障・火災の原因になります。
◎お手入れをおこなわずに使用をつづけると、吸気フィルターに付着したホコリが内部に吸い込まれ、火災の原因になるため1週間に1回程度は、お手入れをする。

注 意

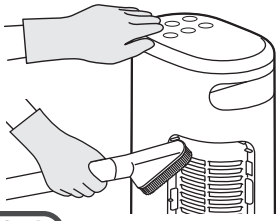
※吸気フィルターを引っ張ったり、強くもんだり、乱暴に洗わないでください。
のびたり、やぶれる原因になります。

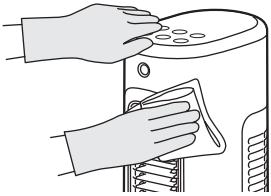
消臭フィルター（消臭フィルターは1年に1回交換する）　丸洗いできません

●消臭フィルターの寿命は、使用条件などによって異なりますが 1年が目安です。
効果を維持するために、使用開始から1年が経過したら新しいフィルターに交換してください。
フィルターのお求めは、22ページのアフターサービスについてをご覧ください。

本体、本体吸気口（本体吸気口は1週間に1回程度）　丸洗いできません

●掃除機のソフトブラシで、ホコリを吸い取ります。
●乾いたやわらかいふきんで、ホコリや汚れをふき取ります。
●落ちにくいホコリや汚れは、薄めた食器用中性洗剤に浸したやわらかいふきんをよくしぼって、ふき取ります。
さらに乾いたやわらかいふきんで、洗剤が残らないようにきれいにふき取ります。





お知らせ

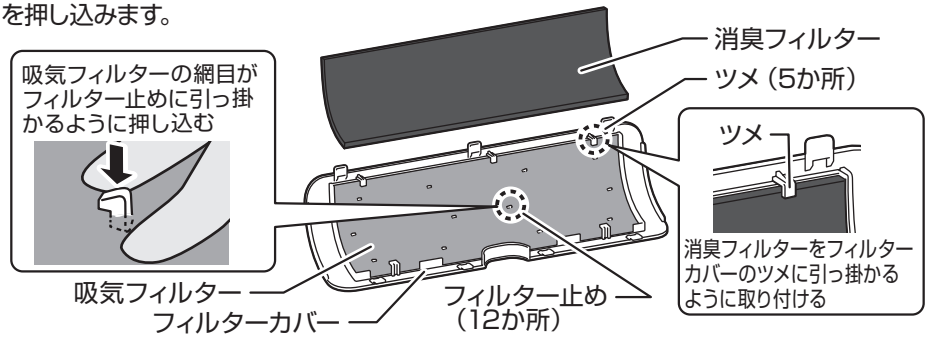
●長期間の使用により、風向ルーバー周辺の色が変色することがありますが、性能や安全性に問題はありません。

お手入れと保管

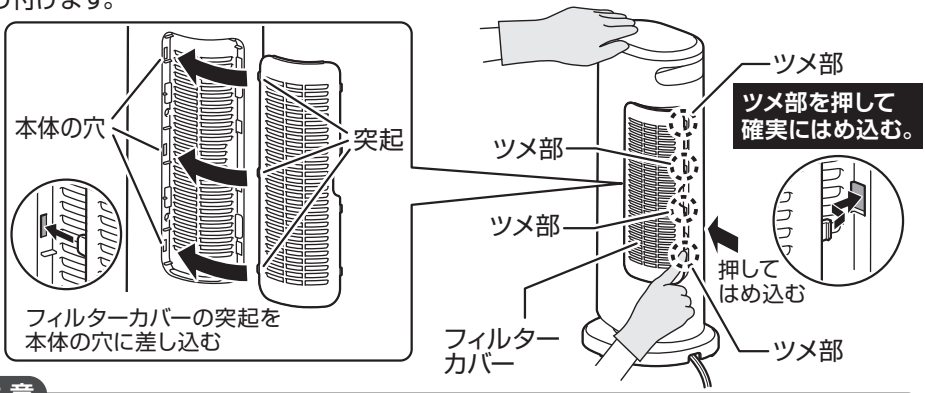
吸気フィルター、消臭フィルター、フィルターカバーの取り付けかた

❶吸気フィルターをフィルターカバーの内側に、最初に取り付けます。
吸気フィルターの網目がフィルター止めに引っ掛かるように、吸気フィルターを押し込みます。

❷消臭フィルターを吸気フィルターの上側に取り付けます。
消臭フィルターがフィルターカバーのツメに引っ掛かるように取り付けます。



❸フィルターカバーの突起を本体の穴に差し込み、フィルターカバーのツメ部を押して本体に取り付けます。



注 意

※お手入れ後は、必ず吸気フィルターとフィルターカバーをもとどおりに取り付けてください。

保　管

- 保管の前は、必ずお手入れをします。
- お手入れ後は、よく乾燥させてからポリ袋をかぶせ、直射日光や湿気を避けて保管します。（湿ったまま保管すると、カビの発生、異臭、故障の原因になります）

注 意

※電源コードの根元を曲げたり、電気コードを本体に巻き付けたり、電源コードや電源プラグに力が加わるような状態で、保管しないでください。
異常発熱・ショート・火災の原因になります。

仕　　様

電　　源	AC 100V（50−60Hz共用）
消　費　電　力	1000W
製　品　寸　法（約）	幅：180mm×奥行：210mm×高さ：540mm
製　品　質　量（約）	3.4kg
コ　ー　ド　長（約）	1.6m
左右自動首振り角度（約）	60°
安　全　装　置	転倒OFFスイッチ、電流ヒューズ
	温度ヒューズ、サーモスタット （温度過昇防止装置）

●製品の仕様や外観は、改善のため予告なく変更することがあります。

■ **電気代について**

温風運転Hi（1000W）運転時：1時間あたり 約31.0円
送風運転Hi（30W）運転時：1時間あたり 約1.0円
（電気代は、電気料金目安単価 31円/kWhを基に、温風、送風どちらもHi運転で首振り運転したときの消費電力で電気代を算出しています）

故障かな？と思ったら

※お問い合わせや修理を依頼される前に、下記を確認してください。

症　状	原　因	処置 または お知らせ
電源が入らない	●電源プラグがコンセントから抜けていませんか?	●電源プラグを家庭用コンセントに、根元まで確実に差し込んでください。
	●電源スイッチを指先でタッチしていませんか?	●指の腹でしっかりタッチしてください。また、指が汚れていたり、ぬれていると反応しないことがあります。
風の出かたが少ない	●各吸気口や吸気フィルターがホコリで目詰まりしていませんか？	●「お手入れと保管」を参照して、お手入れをしてください。
温風が出ない	●温風ランプ「Lo」が点滅していませんか？	●温風運転を開始する前に、ヒーターを暖めるため約5秒間の暖気運転をおこないます。 暖気運転中は、温風が出ません。 ヒーターの暖気運転が終わると、温風運転を開始します。
温風運転時「Lo」や「Hi」に切りかえても温風の強さがかわらない	――	●「Lo」と「Hi」の切りかえは、ヒーターの発熱量（発熱範囲）を切りかえて吹き出す温風の温度をかえており、吹き出す温風の強さはかわりません。

故障かな？と思ったら

※お問い合わせや修理を依頼される前に、下記を確認してください。

症　　状	原　　因	処置 または お知らせ
人感センサーが感知しない	●人感センサーの感知範囲を超えていませんか？	●人感センサーの感知範囲内に入るように本体を設置してください。
	●衣類を着込んでいたり、人感センサーが感知できない動きかたをしていませんか？	●人感センサーが感知するように着込んでいる衣類を減らしたり、動きを大きくしてください。
人感センサーが誤感知する	●カーテンや植物などが風でゆれて、日がさしたり、影になるなど、人感センサーが誤感知する状況で使用していませんか？	●「人感センサー運転を設定する　感知のしかたについて」を参照して、人感センサーが誤感知する状況で使用していないか確認し、対処（設置場所をかえるなど）してから使用してください。
温風運転にすると電源が切れない	●温風ランプ（Lo)と送風ランプ（Lo）が点滅していませんか？	●HOT（温風）運転中に電源を「OFF」にすると、ヒーターを冷やすため約30秒間の冷却運転(送風）をおこないます。 冷却運転後に電源が「OFF」になります。
温風運転が停止する	●他の暖房器具を近くで使用していたり、周囲が囲まれた場所で使用していたり、フィルターカバー、各吸気口、風向ルーバーがふさがれていたり、吸気フィルターがホコリで目詰まりして、温度過昇防止装置がはたらいていませんか？	●電源プラグを抜き本体を十分冷ましてから、左記のような原因がないか点検し、対処してから運転を再開します。 運転を再開するときは、電源スイッチをタッチします。 対処しないでそのまま使用すると、故障の原因になります。 故障したときは、お買い上げの販売店に修理を依頼してください。
運転中に電源が切れる	●転倒OFFスイッチがはたらいていませんか?	●運転中に本体が大きく傾いたり、転倒すると転倒OFFスイッチがはたらいて電源が切れます。 運転を再開するときは、設置場所に問題がないか確認して、本体を安定した水平な場所に立ててから運転してください。
消臭能力が落ちた	●フィルターカバーの吸気口がふさがれていませんか?	●ふさいでいるものを取り除いてください。
	●消臭フィルターの交換時期が過ぎていませんか？	●消臭フィルターの寿命は、使用条件などによって異なりますが 1年が目安です。 効果を維持するために、使用開始から1年が経過したら新しいフィルターに交換してください。 製品をお買い上げの販売店か「山善 家電お客様サービス係」にて、交換フィルターをお求めください。

点検のお願い

安全に長く愛用していただくために
日頃から点検をおこなってください。

★こんな症状はありませんか？

- ●電源コードや電源プラグが異常に熱い。
- ●電源コードや電源プラグに深い傷や被覆破れがある。
- ●電源プラグが変形している。
- ●電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
- ●変形や破損している。
- ●異常な音がする。
- ●製品に触れるとピリピリと電気を感じる。
- ●製品が異常に熱かったり、こげ臭いなどの異臭がする。
- ●その他の故障・異常・破損がある。

★異常があれば

使用中止 !!

故障や事故防止のため、電源プラグをコンセントから抜いて、必ず販売店に点検や修理を依頼してください。

●電源プラグやコンセントにホコリやごみが付着している。 → ホコリやごみを取り除いてください。

アフターサービスについて

- **●本製品は、保証書が付いています。**
  お買上げの際に、販売店より必ず保証欄の「お買上げ年月日」と「販売店印」の記入を受けてください。
- **●保証期間は、お買上げ日より1年です。**
  保証期間中の修理は、お買上げの販売店に依頼してください。
  保証書の記載内容により、修理いたします。
  その他詳細は、保証書を参照してください。

※ただし消臭フィルターは、消耗品ですので消臭フィルターの注文は、保証期間内でも有料とさせていただきます。

- **●保証期間経過後の修理（有料）については、お買上げの販売店に、依頼してくださ**
- **●本製品の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年です。**
  補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために、必要な部品です。
- **●サービスパーツについて**
  吸気フィルターなどのサービスパーツについては、お買上げの販売店に、お問い合わせください。
- **●消耗品（消臭フィルター）の購入については、お買上げの販売店か下記に記載の連絡先までお問い合わせください。**

■消耗品

品名：山善 HOT&COOL AIR用
　　交換用消臭フィルター
品番：Y-SF01

※販売店で購入するときは、上記内容をお伝えいただきますようお願いいたします。

■ 使いかたやお手入れなどのお問い合わせは下記へ

本製品についての取扱いや、お手入れ方法のお問い合わせ、転居されたり贈答品などで、販売店に修理の依頼ができない場合は、右記へお問い合わせください。

「山善　家電お客様サービス係」
ナビダイヤル 0570-077-078
※PHS、IP電話など一部の電話からは、利用できません。
受付時間：10：00～17：00（土、日、祝日を除く）

FAXまたはEメールでのお問い合わせも受け付けています。
その際は、製品名、品番、お問い合わせ内容、お名前、電話番号を記入のうえ、お問い合わせください。

●FAXでのお問い合わせは フリーダイヤル 0120-680-287
●Eメールでのお問い合わせは info_m@yamazen.co.jp

個人情報の取扱いについて
株式会社　山善およびその関係会社は、お客様の個人情報やお問い合わせ内容を、お問い合わせへの対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者には提供しません。

※お問い合わせのときは、保証書に記載の製品名、品番をお知らせください。